THE ROTARY CLUB OF TAKATSUKI　国際ロータリー　第２６６０地区

高槻ロータリークラブ
2020～2021
WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

Ⅰ．真実かどうか

Ⅱ．みんなに公平か

Ⅲ．好意と友情を深めるか

Ⅳ．みんなのためになるかどうか

事務所　〒569-1116　高槻市白梅町 4-1 高槻阪急 6 階
TEL　072-683-1158　　FAX　072-683-1174
URL　　http://www.takatsukirc.org/
E-mail　takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
例会日　毎週水曜日　12:30～13:30
例会場　高槻阪急 6 階 多目的ホール　TEL　072-684-5379
創　立　1954 年 6 月 15 日
会長　井前憲司　**幹事**　内本繁　**クラブ運営委員長**　長山正剛　**会報担当副委員長**　坂野信一

No.44　　2021 年 6 月 30 日　発行

６月はロータリー親睦活動月間

◎臨時休会のお知らせ

・大阪府への緊急事態宣言は解除されましたが、まん延防止等重点措置が適用された事を受け、6/30(水)の例会は休会とさせていただきます。

◎例会再開のお知らせ

・7/7(水)の例会は、Zoom と実例会を併用したハイブリッド形式で開催致します。7/7(水)の例会の詳細と7/14(水)以降の例会につきましては、改めてご連絡いたします。

第 3238 回　次週（7/7）の例会

2021～2022年度初回例会

◎　国歌・・・・君が代
◎　ソング・・・奉仕の理想
◎　新旧会長・幹事バッジ交換
◎　誕生、結婚、入会記念月御祝
◎　創業記念月御祝
◎　井前直前会長・内本直前幹事退任挨拶
◎　羽根田会長・河合幹事就任挨拶
◎　例会後の行事
　　7 月度定例理事会

年間出席優秀者表彰

〇100％出席
・今年度該当者なし

〇ホームクラブ・親睦会出席優秀者
・今年度該当者なし

◎会長メッセージ

この回で私の会長の時間の最終回になります。一年間ありがとうございました。いきなりの会長指名に驚愕した日から早一年が過ぎ去りました。会員の方々には、リーダーシップの不足で貴重な時間をずいぶん無駄にしてしまったのではとの自責の念があります。井前年度は入谷年度以上に最初から最後までコロナの影響を受けた年でした。昨年 3 月から顕在化してきたコロナの流行とそれに伴う規制について RC としてどう対処すべきか。そのために “コロナって何や” というのを専門家の本や WEB 発信で調べてみました。様々な見解がありいわゆる専門家や名誉教授でもかなりの意見の開きがありました。まずどの意見を聞くべきか。疫学・伝染病・薬学・治療・統計・医学部教授・スパコン技術者などの方々がいます。コロナの今、を語れる人は誰かを判断するのも一苦労でした。(比較的冷静にかたれる人としては神戸大学の岩田教授かなと思います)。ロータリーは一定社会的存在のため、クラブから患者を出すことは絶対出来ないというプレッシャーもあり、安全サイドにシフトした運営をこの一年はせざるを得ませんでした。現在のところクラブから罹患者が一人も出ていません。会員各自の自覚的行動に敬意を表します。さて、今期の活動(水面下かも知れません)をする中で発見したことは、長年会員を続けておられる方々はクラブに対する強い愛着と信念を持っておられるということでした。そこまで達していない私にとっては大変学ぶところが大でした。一方、世界 RC や地区の動きの中で高槻 RC をどう位置づけしていくかについては、少しずつでも変化して接近していかないと積み重なればガラパゴス的になりかねません。この点は残念ながらほとんど出来ずでした。地区の今期の目標「Back to the Future」や高槻 RC の「足元を見つめ～」はロータリーの基本理念の基づいた活動をしようというものですが、かなりの程度コロナに

ロータリーは機会の扉を開く

ホルガー・クナーク　RI 会長

妨害されました。しかし、会長自身はこの巣ごもり的時間で長年疑問に思っていたことが、少し分ってきたのかなということを前回までの会長の時間に書きました。初期のロータリーが急速に拡大してきた理由はなにかです。殺伐とした世相の中において会員同士で安心した取引が出来るという、利便性もあったかも知れませんが、根本にはプロテスタントという宗教が会員の心の中にもたらす影響が大きかったなと思います。この点を抑えないと、「仕事を通じての奉仕」というものが理解できないと言う自己流発見を得ました。この延長ですが、Above Self（超我の奉仕）がまだよくわかっていません。あと採決に当たり民主主義を踏まえた手法を私にはまだ理解できていません。前回の会長の時間でも考えましたが、すりあわせを充分行って、結果全員一致で進んでいく。これは時間をかけて私が学んでいくしかありません。この一年、例会は休会が多かったのですが、素晴らしい会員と時間を共有出来たことは幸せでした。ただ会員間の親睦の時間が圧倒的に少なかったのは残念です。またこの間、暴走しがちな会長を忍耐強くいさめ、しっかり実務を推進していただいた内本幹事とやさしく、時に合気道のような眼で叱咤激励をしていただきました三浦さんにも感謝いたします。兎にも角にも100年に一度といわれるコロナ流行の中で今まで先人も経験したことのない得がたい一年でした。振り返ってみて検証に耐えることを願っています。これで最終の会長の時間を終わります。

◎幹事報告

・6/23(水)会員の皆様に、2021-2022年度上期会費請求書を郵送しております。お振込は請求書に記載の京都銀行の口座へお願い致します。くれぐれもお間違えのないようお振込み頂きますようお願い致します。

◎委員会報告

〇青少年奉仕委員会　　長井　正樹

・関西大学・大阪医科大学・大阪薬科大学医工薬連環科学教育研究機構より「自由研究コンテスト2021～めざせ集まれ未来の科学者‼～」のチラシとポスターが届いております。チラシは6/23(水)会員の皆様に郵送しております。ポスターには限りがございますので、必要な方は事務局までお問合せ下さい。宜しくお願い致します。

〇国際奉仕委員会　　西本　恵美子

・6/24にメールもしくはFAXにてご連絡致しましたが、地区国際奉仕委員会よりニュースレター第6号が届いております。お時間のある時に読んで頂ければと思います。宜しくお願い致します。

◎幹事退任の挨拶　　内本　繁

この一年間、会員の皆様におかれましては、何かと不行き届きな私のクラブ運営に忍耐強くご協力いただきまして本当にありがとうございました。まさにコロナに始まりコロナで終わった一年でした。

井前会長から幹事の依頼を受けたのが一昨年の年末、その時はコロナの存在は全くなく、その年の忘年家族例会も楽しく行われました。それが年末から中国でコロナが発生し、年が明けてコロナが日本にも渡ってきました。そして、あっという間に全国に感染拡大し、昨年4月には初めての緊急事態宣言が発出され、今年に入ってからは2回の緊急事態宣言、そしてまん延防止等重点措置の適用により、46回の例会中18回が休会となりました。

昨年 7 月の幹事就任挨拶で未熟な私に研鑽の場を与えていただき、貴重な一年になると思うと申し上げましたが、本当にその通りの一年となりました。幹事は会長と一体となってクラブ運営を推進することとなっており、本来であれば会長の意向に沿って段取りや調整をしなければならなかったのですが、それも十分でなかったと思います。かえって、私が会長に無理を言って聞き届けていただいたことも何度かありました。井前会長には大変申し訳なく思っております。

また、思いがけない課題が年度当初から次々と発生し、それをどのように治めていけば良いのかということに追われることも多々ありました。そのようなことから、理事会やクラブ運営がスムーズに進められていなかったのではないかと反省をしております。

一方、井前会長はこの一年、ロータリーの歴史とともに最近のロータリーの動向を井前流に解釈され、今後のロータリーについて考え発信されたことは、井前会長のロータリーに対する熱い思いとして私自身は勉強になるものでした。

昨年の井前年度の開始時には、まさかコロナがここまで長引くとも思っておりませんでした。当初はWEB例会もできるようにとも思い、クラブ運営委員会で環境はつくっていただいたのですが、これもできずお試しズーム例会で終わってしまいました。相次ぐ休会で例会プログラムではクラブ運営委員会には大変ご苦労をおかけしました。また、各委員会活動もほとんど実施できず、企画しても中止せざるを得ないという状況でした。

コロナ禍という特殊な環境とはいえ、楽しいことが一つも提供できずに、例会の休会や延長、時短例会のお知らせなど前向きなことが発信できなかったことを大変残念に思っております。

今になって改めて感じたことですが、どのような状況であれ、会員同士がたとえ言葉は交わさなくても何気に顔を合わしているということ、例えそれがリアルでなくてWEBであっても週一回の一時間、同じ環境にいるということの必要性・重要性を再認識しました。そうすることによって、より一層信頼関係が深まり、スムーズなクラブ運営につながり、そしてクラブが発展していくものと今更ながら思った次第です。

本当に気のつかない幹事でこの一年、井前会長はじめ理事・役員そして会員の皆様にご迷惑をおかけしたことと思いますが、ご了承いただきたく存じます。また、いつも先々にアドバイスをしていただいた三浦さん、ありがとうございました。

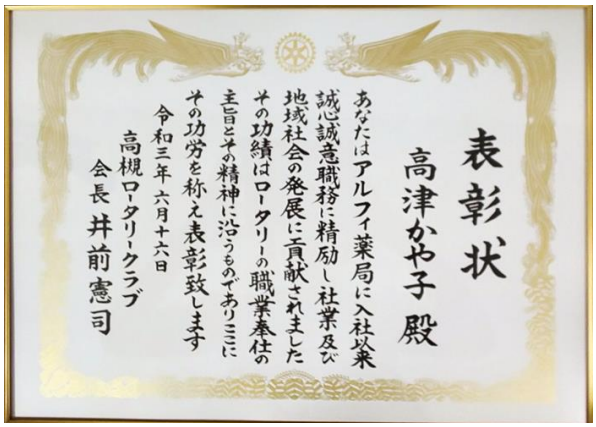
このコロナ禍というかつてない環境下で幹事を務めさせていただいた貴重な経験を私の今後に生かせていければと思っております。

一年間ご協力くださいました皆様に心から感謝を申し上げ、幹事退任の挨拶とさせていただきます。

◎優良従業員表彰

・6/30(水)の例会にて表彰式を執り行う予定でしたが、6/30(水)が臨時休会となった為、石田会員より表彰状と記念品を高津様へ贈呈させていただきました。

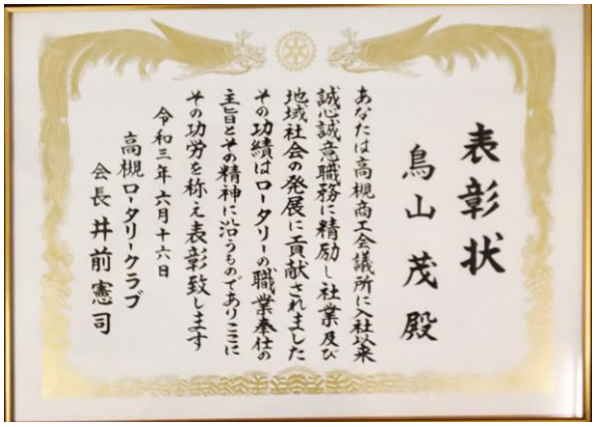
アルフィ薬局　　高津　かや子様



◎優良従業員表彰

・6/30(水)の例会にて表彰式を執り行う予定でしたが、6/30(水)が臨時休会となった為、内本会員より表彰状と記念品を鳥山様へ贈呈させていただきました。

高槻商工会議所　　鳥山　茂様



◎ニコニコ箱報告

・誕生記念内祝　　浜田哲君 (6/21)、羽根田君 (6/21)
　　片山君(6/22)
・入会記念内祝　　浜田哲君(6/21)、
　　西本君(6/23)
　　(5月入会記念のお祝い郵送して下さりありがとうございます。)
・皆出席内祝　　片山君(6/22)
・井前さん、内本さん、コロナで大変な一年でした。ご苦労様でした。　藤井君(6/21)
・井前会長、内本幹事、理事役員の皆様、コロナ禍の1年大変お疲れ様でした。　片山君(6/21)
・お疲れ様でした。　大木君(6/21)
・当所の職員を優良従業員として表彰していただきまして、ありがとうございました。　内本君(6/23)
・行き届きませんでしたが、1年間お世話になりました。ありがとうございました。　内本君(6/23)

本日の合計	￥	65,000-
7/1 よりの累計	￥	1,596,000-

◎R財団への寄付

藤井　敏雄君 ￥10,000-(6/23)
羽根田茂子君 ￥ 5,000-(6/21)
片山美智子君 ￥ 5,000-(6/22)
西本恵美子君 ￥10,000-(6/23)
大木　城司君 ￥10,000-(6/21)
内本　　繁君 ￥ 5,000-(6/23)

本日の合計	￥	45,000-
7/1 よりの累計	￥	1,297,000-
年次基金会員より	￥	995,000-
ポリオプラス会員より	￥	302,000-
一人当たり平均	$	247.38

◎米山奨学会への寄付

井前　憲司君 ￥10,000-(6/9)
大木　城司君 ￥10,000-(6/21)
内本　　繁君 ￥ 5,000-(6/23)

本日の合計	￥	25,000-
7/1 よりの累計	￥	567,500-
会員より	￥	320,000-
ｸﾗﾌﾞより	￥	247,500-
一人当たり平均	￥	11,582-

◎青少年育成基金への寄付

大木　城司君 ￥10,000-(6/21)

本日の合計	￥	10,000-
7/1 よりの累計	￥	303,000-

＊（　）内の日付：ドネーションをお預かりした日